

第 19 回 GPCR 研究会

募金趣意書

ご挨拶

多細胞生物が様々な活動をし、さらにホメオスタシスを維持しなから正常に機能するためには、複雑な情報伝達および機能調節機構による細胞間の情報伝達が必須です。さまざまな生理活性物質とその受容体が重要な役割をしています。生理活性ペプチドもその一つです。我が国の研究者によるナトリウム利尿ペプチドやエンドセリン、アドレノメデュリン、オレキシンなどの研究の例に見られるように、新規ペプチドの発見とそれに続く新たな情報伝達や機能解析などの研究は、それまで未知の情報伝達や生体制御機構の解明へとつながり、診断薬・治療薬など臨床への応用も期待されています。

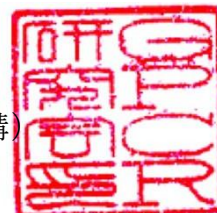
一方、ヒト・ゲノム解析結果から、ヒト遺伝子は約 35,000 であり、その中で G タンパク質共役型受容体 (GPCR) は約 620 種類存在し、そのうちの約 100 種類は未だに内因性リガンドが不明なオーファン受容体であると考えられています。すべての遺伝子配列が解明された後も、各遺伝子産物間の機能的なつながりは簡単には明らかにはなりません。その意味で、ポストゲノム研究としてのこれらの GPCR と内因性リガンドの解明は、未知の生命現象解明への糸口となる極めて重要なテーマであるといえます。また、GPCR とそのリガンドは新薬開発の重要なターゲットでもあることから、製薬企業も含め世界中の多くのグループで熾烈な競争が行われています。その中でわが国の研究グループは、これまでに GPCR の内因性リガンドを含め数多くの新規生理活性ペプチドの発見や機能解析を行い、世界をリードする成果をあげていると言えます。

上記のような状況を背景として、本研究会は基礎から臨床にわたる様々な分野の研究者が参加することにより、世界をリードしているわが国のこの領域の研究をさらに推進することを目的として設立されたものです。本研究会は 2004 年に第 1 回 GPCR 研究会としてスタートし、さらに 2018 年は“International GPCR Symposium”として海外から著名な研究者をお招きした国際的な研究会を京都にて開催しました。また、2016 年に開催した第 13 回 GPCR 研究会より、松尾寿之先生の御業績を賞し、若手研究者の育成を目的とした「松尾研究奨励賞」を創設するなど、多くの若手研究者の発表・討論による相互の encouragement の場とすることにより、さらなる飛躍をもたらすものと考えています。

できるだけ多くの皆様がたの積極的なご参加とご協力による本研究会の発展が、我が国の GPCR 研究の世界における確固たる位置づけに繋がるものと確信しています。

2024 年 12 月吉日

GPCR 研究会 会長 櫻井 武
(筑波大学 医学医療系/国際統合睡眠医科学研究機構)



第 19 回 GPCR 研究会 募金趣意書

1. 会議名称

第 19 回 GPCR 研究会

2. 主催機関などの名称

主催： GPCR 研究会

URL : <https://www.gpcr.info/>

3. 会期

2025 年 6 月 27 日 (金) ~ 6 月 28 日 (土)

4. 開催方式現地およびオンラインのハイブリッド方式

(現地開催会場) Shimadzu Tokyo Innovation Plaza

〒210-0821 神奈川県川崎市川崎区殿町 3 丁目 2 5-4 0

5. 開催計画の概要

6 月 27 日 (金)

10:20-10:30	開会の辞
10:30-11:55	セッション 1 : GPCR の構造
13:30-14:55	セッション 2 : GPCR リガンドの生理・薬理作用
15:00-16:30	ポスターセッション
16:45-17:45	特別講演

6 月 28 日 (土)

9:00-11:00	松尾研究奨励賞 審査セッション
11:10-12:10	招待講演
13:30-14:45	セッション 3 : 研究ツールとしての GPCR
15:00-15:20	松尾研究奨励賞表彰式
15:20-15:30	閉会の辞

※各セッションの時間については多少前後する可能性があります。

6. 寄附を必要とする理由

第19回GPCR研究会は約90名の参加が予定され、準備運営等に関する総経費は160万円が見込まれています。

これらの諸経費は、本来参加登録費等でまかなうことが建前ではあります。しかしながら、本シンポジウムの参加登録費には若手中心となるために、参加費の負担を大きく負わせることは会の趣旨にあわず、おのずと収入には限度があります。従いまして、必要経費の相当費は、諸団体および諸会社からの浄財の御援助に頼らざるを得ないのが実情であります。総額160万円のうち、参加費等自己負担額90万円、不足額、70万円を寄附金にて充当したいと考えております。

諸経費ご多端の折、誠に恐縮に存じますが、本研究会が多大な成果をあげるため、ぜひご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

7. 収支予算案

(1) 収入の部

項目	(円)
参加登録料・一般 (60名)	360,000
参加登録料・学生 (30名)	90,000
広告費 (企業協賛費)	400,000
寄附金	700,000
繰越金・他	50,000
合計	1,600,000

(2) 支出の部

項目	(円)
会場運営費	300,000
委員会費	300,000
人件費	200,000
事務・通信費	200,000
奨励賞副賞	500,000
次年度繰越金	100,000
合計	1,600,000

8. 第19回GPCR研究会

会長：

櫻井 武（筑波大学）

世話人：

岩田 想（京都大学）

井上 飛鳥（東北大学/京都大学）

井上 直子（名古屋大学）

加藤 英明（東京大学）

束村 博子（名古屋大学）

土居 雅夫（京都大学）

中里 雅光（宮崎大学）

宮田 篤郎（鹿児島大学）

諏訪 牧子（青山学院大学）

橋本 均（大阪大学）

顧問：

寒川 賢治（生産開発科学研究所）

塩田 清二（湘南医療大学）

中尾 一和（京都大学）

（五十音順）

事務局：

櫻井 武（筑波大学）

斉藤 毅（筑波大学）

征矢 晋吾（筑波大学）

齊藤 夕貴（筑波大学）

9. 寄附金募集要項

(1) 募金の名称

第19回GPCR研究会に関する寄附金

(2) 募金の目標額

700,000円

(3) 募金の目的

第19回GPCR研究会の運営費の一部として

(4) 募集期間

2025年1月1日～2025年5月30日

(5) 寄附の用途

第19回GPCR研究会の準備、運営

(6) 募金責任者

第19回GPCR研究会 会長 櫻井 武

(7) 寄附金の申込みおよび払込み先

筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 櫻井 武

〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1 睡眠医科学研究棟4階
TEL：029-853-3773

取引銀行：楽天銀行 ワルツ支店（店番号 204）

口座番号：1132488（普通預金）

口座名義：櫻井 武（サクライ タケシ）

※ 大変恐れ入りますが振込手数料のご負担をお願いいたします。

(8) 第19回GPCR研究会に関するお問い合わせ先

GPCR研究会 事務局

筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構

〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1 睡眠医科学研究棟4階

TEL：029-853-3773 / E-mail：gpcr.office@gmail.com

以上

寄附金申込書

年 月 日

第 19 回 GPCR 研究会
会長 櫻井 武 殿

寄附申込者
住 所 〒

氏 名 印

第 19 回 GPCR 研究会の趣旨に賛同し、その費用として下記金額を申し込みます。

記

1. 寄 附 額

金	円也
---	----

2. 寄附金の希望使途 「第 19 回 GPCR 研究会」開催費用として

3. 寄附金の振込予定日 年 月 日

4. 取引銀行： 楽天銀行 ワルツ支店（店番号 204）

口座番号： 普通預金 1132488

口座名義： 櫻井 武（サクライ タケシ）

※振込手数料はご負担願います。

寄附者： 法人として 個人として
(ご連絡先)

ご担当者氏名・役職 TEL / FAX
